

はじめまして、通信ソサイエティの井上雅晶（いのうえまさあき）です。

2024年も残すところ3ヶ月を切りました。この頃は人によって時間の使い方が異なる時期ではないでしょうか。今年目標達成に向けて走り続けている方、来年や近い将来に向けて準備を始めている方、みなさんそれぞれだと思います。今回はキャリアとしての〇〇進学のテーマでお話ししていきます。〇〇にはみなさんの状況に合わせて、たとえば小学生であれば中学校進学や、大学3年生であれば大学院進学などを入れてみてください。

進学は、自分の将来を自分で決められるとても大切なステップです。憧れる人やなりたい人に近づくには、そのために必要な勉強を学びたいと思うとき進学を選びます。進学することで、新たな知識やスキルを身につけることができます。そして、自分の夢に一步近づきます。また、友達や先生との新しいつながりを築くことができます。同じ趣味を共有できる友人や豊かな経験を持つ先生との出会いです。これらのつながりは知識やスキルと同様で将来まで続くみなさんの大きな力となります。

時には進学で悩まれることもあると思います。憧れる人やなりたい人がいない、何を学べば良いかわからない等、その時は「人とのつながり」を参考にしてはどうでしょうか。学校見学で説明してくれた先輩が面白くて楽しかった、先生の話に惹き込まれたなど。人とのつながりから知識やスキルを取得し将来を考えるきっかけになるかもしれません。

学会には多くの先輩・先生がいます、みなさん（ジュニア会員）向けのイベントも用意されているのでつながる場として利用してみてもいいかがですか。

（通信ソサイエティ 会員事業企画幹事 井上雅晶）

1. 支部学生会研究発表会での発表



初めての研究発表会だった。反省点も沢山あるから、次に絶対生かすぞ！！

大学の枠を超えた交流ができて仲間が増えた

2. ジュニア&学生ポスターセッションでの発表

ジュニア向け LINE 公式アカウントで知って申し込んだ。緊張したけれど、当日は企業で最先端の研究に関わっている方々からも温かい言葉や今後につながる知識を色々頂いた！



普段の高校生活とはかけ離れた体験に、強烈な刺激を受けた

3. 大会での発表



「学会で大会発表してる！」と興奮した。研究内容に興味をもってもらったので、次は研究会での発表に挑戦しようと思っている。

大人に混じっての発表は緊張するけれど、達成感の方が勝る！

4. 研究会での発表

準備が大変だったけれど、発表内容を通じて、他大学の教授や企業の研究者の方に発表を聞いて頂き、有益なアドバイスを頂けた！今回の発表を論文にまとめて投稿しようと思っている。



進路に悩んでいたけれど、博士課程に進もうと決意を新たにした！

学会発表活用法（ジュニア会員ホームページ「4コマで知る学会利活方法」より）